

呉市手をつなぐ育成会 ～11.12月合併号～

令和4年12月1日発行
呉市手をつなぐ育成会
会長 中川 潤二

育成会だより



〒737-0051
呉市中央5丁目12-21
呉市福祉会館 3階
Tel (0823)24-2260
Fax (0823)24-2568
E-mail kure-teotunagu@herb.ocn.ne.jp
<http://kure-teotunagu.org/>

障がい児者を守り,その福祉の向上を図ることを目的とします。



「ザリガニをつったよ」

呉市立原小学校
なかよし学級1組作品



呉市立東畑中学校 きらら学級作品
「私たちの東畑中学校」



あいてを想う「ありがとう」

会長 中川 潤二

私が一番大切にしたいことは「ありがとう」です。中でも心に残る「ありがとう」は三〇数年前になります。父が亡くなる直前の病室で子供たちや親戚の者10数人がベッドを囲んでいました。母が突然父の耳元に行って「ありがとうね。幸せじゃったよ！」と大きなとても大きな声で言いました。父はその後もなく息を引き取りました。でもきつと母の「ありがとう」は父に届いたと思っています。

私と兄は九歳違いです。というのも兄の父親は母と結婚後ほどなく戦死しました。そして母はあの時代に一人で兄を懸命に育てました。

その後ずいぶん経って兄の父親の弟である私の父と結婚し私は産まれました。裕福ではなかったけど温かい家族でした。母のあの「ありがとう」は、心の底からの想いだったに違いありません。

その母は百歳まで生きて一昨年亡くなりました。平素は大きな声を出すような人ではなく芯は強いけれど控えめな人でした。それだけにあの「ありがとう」は心に浸みえています。それからずっと言葉に出して「あ

りがとう」を言う生活を心がけています。

こんなことがありました。「たのしみは」の歌に出会って福井に行ったことは前に書きました。その折に近くの越前大野にも行きました。いいお城といい水(酒)があります。

ちょうどキャンペーンで町の小さな酒屋さんが試飲をさせてくれていました。そのうちの一軒に入りカウンターに座り試飲させてもらいました。途中なにかの拍子に物を落として妻が取ってくれました。その時に私は意識しないで何気なく「ありがとう」と言ったらしいのです。ご主人がひどく喜ばれて「ありがとうってさらっと言えるのは良いですね。」と言って奥さんと呼ばれました。家の冷蔵庫から酒のあてになるものをだされて四人で呉のことや越前大野のことなどさんさん話して盛り上がりました。毎日の生活の中で、あいてを想う「ありがとう」って大事だなと思いました。

振り返れば「ありがとう」と言える場面はたくさんあります。言われた人も言った人も温かい気持ちになります。身近なところから「ありがとう」を始めたいですね。

もくじ

12月の予定

表紙	呉市立東畑中学校 呉市立原小学校
P.2	あいてを想う「ありがとう」会長 中川 潤二
P.3	広島県知的障害者福祉大会 手をつなぐ育成会中国・四国大会報告
P.4	一般大会に参加して／サロン「みんなの話」案内
P.5	すまいる大会報告 家族からのメッセージ
P.6-7	ぼくの学級！わたしの学級！ 呉市立阿賀小学校 呉市立片山中学校
P.8	お礼 お知らせ ご案内 広告 編集後記

12月11日(日)

クリスマス会

9:00(呉つばき会館 407.408)

12月18日(日)

本人部会会議 10:30(呉つばき会館)

うたう会 13:30(呉つばき会館)

★次回発行予定は1月1日です

★年末年始閉所のお知らせ

12月29日(木)～1月4日(水)

第10回 手をつなぐ育成会中国・四国大会

第47回 広島県知的障害者福祉大会広島大会

～ 一人一人の思いを『たいせつ』にした暮らしを考えよう！ ～

広島市にて第10回 手をつなぐ育成会の中国・四国大会及びすまいる大会が開催され、中国・四国九県からリモート参加も含め、本人及び関係者が集まりました。会場は宇品にある広島市立広島特別支援学校です。ここは全国の公共建物から選ばれる「公共建築賞」で二〇一八年度の優秀賞を受賞した魅力ある建物です。建物見学も兼ねて大会参加させて頂きました。

私事ですが、この大会にて根石善夫さんとともに中国四国大会会長表彰を受けることになり、大変光栄なことと思います。これからも微力ながら育成会活動でお手伝いをさせて頂きたいと思えます。

当日、式典の進行が伸びたため、又村あおいさんの中央情勢報告の時間が半分に短縮され残念でしたが、主要な点を要領よく説明して頂きました。



今後変わっていくであろう内容は主に次の五点です。

- 一 児童発達支援と放課後デイは「総合支援型」が基本となり、特定領域のプログラムについては、高度の専門性が必要とされる
- 二 居住支援については、重度（高齢）者に対応する制度の検討や、「通過型」の新設
- 三 障害者差別解消法改正による民間事業者における合理的配慮の提供の義務化（合理的配慮とは「困りごとを手伝う」配慮と言い換えられる）
- 四 成年後見人制度の抜本的見直しで、法改正もあろうるので、制度を検討中の方は五年待つてください
- 五 令和四年に施行された情報コミュニケーション法により、必要な情報を得るために知的障害分野での「わかりやすい版」の展開を推進

詳しい資料は大会冊子にありますので、関心のある方は事務局にお問い合わせください。

つづいての基調講演は皆さまよくご存じの、社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会元理事長の副島宏克さん。今回はこれまでの因島での取り組みを時系列、包括的に整理されてわかりやすくご説明頂きました。

特別講演では、元厚労省事務次官の村木厚子さんです。個人的にも大変興味のある講師で、期待通りのお話をいただきました。

現役時代の冤罪逮捕の話を通じて、「いざという時の「プロの支え」と「身近な人の支え」の大切さ、必要性など、障害のある人との共通点を連想させる興味深い話を聞かせていただきました。

長時間にわたり、最前列中央の指定席でしたので、さすがに腰にきました。が、さわやかな秋空のもと、有意義な一日を過ごさせて頂きました。

【井本】

一般大会に参加して

3年ぶりに対面方式とリモート方式で開催された大会は、オープニングの「手をつなぐ母の歌」でスタートしました。

中央情勢報告では、法制度の動きとして今後変わっていく項目について説明を聞きました。

障害福祉サービスの動向や、成年後見制度の見直し議論など興味深い内容がたくさんありました。



又、育成会としての啓発活動はどの地域においても課題としてあげられていることも実感しました。

全日本手をつなぐ元理事長の副島宏克さんの講演の中では、地域で生活するために示された具体的なこととして、本人のやりたいことをやる体験の豊かさが生きる力をつけ自信につながったり、

生活のできない部分への援助や、ちょっとした支えがあることによって本人の周りに地域の支えがあることが大切であり、地域の人々が障害のある方々と共に生活する社会に慣れてもらうことが大切であり、これらの関係がうまくいって初めて地域の生活が成り立っていくこと、こういった関係は現在進行形で親としてわが子を知ってもらい、これからも地域の一員として生活していきたいです。



又、我が子が生まれた頃から親亡き後についての親の思いをいろいろ聞いたりしてはしていましたが、実際に二十歳を過ぎだんだん身近な問題として考えるようになってきました。又、お話しの中で何度も「親離れ子離れ」という言葉が耳に残っています。親が元気なうちに我が子の将来について道すじを立てていくことの大切さを実感しました。【井村】

----- 参加されたご本人の感想は1月号に掲載いたします。 -----

サロン「みんなの話(わ)」

悩みは？なんでも話して なんでも聞いてみませんか

日頃、子育てで困っていること、感じていること、就学の悩み、将来の不安など、いろいろな事を参加された方々と共有できたらいいですね。

今回は特に子どもさんの年齢は決めていません。できるだけ多くの方にお声を掛けていただき、是非ご出席ください。

日時：令和5年1月19日(木) 10時～12時

場所：呉市福祉会館3階 会議室

申込み：育成会事務局

※締切り：1月16日(月)



だい かい て いくせいはいちゆうごく しこくたいかい だいかい
第10回 手をつなぐ育成会中国・四国大会「すまいる大会」

だい かい だいかい ほんにんだいかい ひろしまだいかい
第20回はつらつ大会(本人大会)広島大会

ほんにんかつどう おもい
～ ひろげよう 本人活動 つなげようみんなの思い ～



かつ なら なら ひろしましりつひろしまとくへつしえんかつこつ
10月23日(日)広島市立広島特別支援学校
ひとりひとり おも ぐ
で、「一人一人の思いを『たいせつ』にした暮らし
しを考えよう」をテーマに、はつらつ大会、すま
だいかい ほんにんだいかい じっし さんか かつ
いる大会(本人大会)を実施。リモート参加の方
たちと一緒に始めました。

ひろしましょうがいしゃこようしえん
はじめに広島障害者雇用支援センター
ふくしよちよう よしむらたかし
副所長 吉村貴さんの「ルール・マナー、そし

かね つか かつ こうえん き こ ほんにんかつどう
てお金の使い方について」講演を聞きました。その後「本人活動について」「フリートーク」「レ
クレーション」の3つに分かれ意見交換や交流をしました。学習会1の「本人活動について」は
くれ かい かいちよう しりもと はっぴよう
呉うたう会 会長の城本さんが発表されました。

がくしゅうかい さんかしゃ おも はっぴよう がいしゆつ りよこう
学習会2は参加者の思いを発表しました。「コロナで外出や旅行
い し たび で さき
に行けなかったから、知らないところに旅に出たい」とこの先の
た きようゆう
楽しみも共有できたようです。

レクレーションは「おりづるを折って平和公園に持っていこう」
とおりのボランティアの方、家族・支援者の皆さんと一緒に心
つる お くれして いくせいかい
をこめて鶴を折っていました。呉市手をつなぐ育成会からたくさ



じさん いっしょ へいわこうえん も い
んのおりづるを持参しました。一緒に平和公園に持って行っていただきます。
たいかいけつぐぶん はっぴよう くれ いしい しんたく たんどう たいやく は
大会決議文の発表は呉から石井さんと新宅さんが担当し、大役を果たされ
ほんとう りっぱ
ました。本当に立派でした。

か だいかい ちゅうし さんか つづ ひさびさ たいめん
コロナ禍で大会の中止やリモート参加が続いていましたが、久々に対面での
さんか ゆういぎ じかん
参加で有意義な時間がもてました。

さいご さくせい かつ きょうりよく いた
最後になりましたが、おりづるの作成にたくさんの方にご協力を頂きました。
かんしゃ
た。感謝いたします。【徳永】



頑張った弟に！家族からのメッセージ

すまいる大会の学習会2のフリートークでは本人さんたちがルールを守り、生き生きと自分の考えをしっかりと伝えられる姿に驚きました。

コンサートは皆さん元気いっぱい、私もノリノリでとても楽しかったです。弟は育成会の活動を毎回楽しみにしており、今回の決議文の発表はかなり緊張していました。前日まで、何度も何度も練習し、「やるからには頑張る」と意気込みを感じました。無事出来てよかったです。ホッとしました。

最後になりましたが、大会に関わっていただいた関係者の方々に感謝しかありません。頑張った弟をほめてあげたいです。 【土岡 智子】



ほくの学級!
わたしの学級!

ほくの学級



わたしの学級

阿賀小学校

おおぞら学級

「おおぞら学級」は、4学級、合計22人です。



合同で、毎週「自立活動」をしています。



力を合わせることを通し、自分のできることを増やしていきます。

体を動かそう



シュート!◎

やさいをそだてよう



食べられないように、ふくろをかけたよ。むずかかったよ。

しょうかいがどうをしよう



みんなでは、てプログラムを作ったよ!

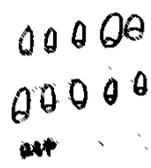
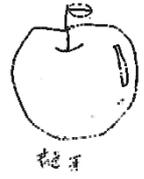
体があつなれた!



ポップコーンを作ったよ。



たのしく言えたよ。



ぼくの学級！
わたしの学級！

チャレンジ学級 片山中学校

チャレンジ1は2年生1名、チャレンジ2は1年生2名、計3名で活動しています。
チャレンジ1では、彫紙アートに挑戦しました。集中してカッターを上手に使いながら、作品作りに取り組みました。ガムテープハロウィンも味のあるものができました。



チャレンジ2では、ハロウィンやクリスマスに向けてメッセージカードを作成しました。平面のメッセージカードではなく、飛び出るメッセージカードを作成しました。ハロウィンに合わせてカボチャをくり抜き、カボチャランタンを作りました。

作るの
難しかった～

くもの巣の所を
がんばりました！



中国新聞

大会翌日、中国新聞に掲載されました。

障害者が住みやすい社会や支援の在り方を考える集い23日、広島市南区の市立広島特別支援学校であった。

支援グループの「県手をつなぐ育成会」(広島市西区)などが開き、障害者や保護者、就労支援施設の職員たち約480人が参加した。



決議文を読み上げる参加者

☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(11月20日現在)

サポート会員の皆さま

藤本 陽敏 檜垣 真実
堀内 秀人 堺水尾 陽子



年末年始の休業のお知らせ

12月29日(木)から1月4日(水)

編集後記

育成会中国・四国大会すまいる大会「本人大会」に参加いたしました。役員さん達は当日を迎えるまで毎月会議を重ね、意見を何度も出し合いました。リハーサルも行われました。3年ぶりの対面の大会に、参加者は緊張の中にも笑顔で過ごされていました。育成会の本人部会・うたう会は支援者の岩木先生のご指導があつて続けています。障害のある本人さんと一緒に活動してみませんか。お手伝いしていただける方も募集しております。

ご連絡お待ちしております。



サポートファイルを書こう

2月9日(木)10時~12時

子育ての記録をサポートファイルに書き始めてみませんか。

既に持っておられる方は、書き換え・書き加えをしましょう。

※サークルや小グループ等での出前学習会や、個人学習会も可能です。

ご参加ご希望の方またお問合せは、呉市手をつなぐ育成会までご連絡ください。



正和実業株式会社

コークス販売
産業廃棄物収集運搬

正和液化株式会社

プロパンガス販売

〒737-0004 広島県呉市阿賀南3-8-5
TEL : 0823-71-8228 FAX : 0823-71-8230
Mail : seiwa.t@soleil.ocn.ne.jp

オリジナルデザイン

Tシャツ・ブルゾン・トレーナー・横断幕
マグカップ・記念盾・ストラップ・・・など

1点から承ります。

UNIX

Printing Solution Company

株式会社 **ユニックス**

呉市広白石1丁目2-34 TEL(0823)72-8000
www.unix-press.com